

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	丸山地区の歌をつくろう！プロジェクト
事業主体 (連絡先)	丸山まちづくり委員会 (丸山公民館 0265-23-5872)
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業 (8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業 (3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	432,000 円 (うち支援金: 324,000 円)

事業内容

【全戸アンケート調査】

- ①「歌詞に載せたい文言」・・・地区に寄せる想い・願い等
- ②「歌詞決定」「曲名」

【作詞】

プロジェクト会議にて、①のアンケートを基にしたメンバー作成の歌詞を2案作り込み、②のアンケートで決定。

【作曲】

・プロジェクトメンバーの音楽経験者で曲を5案作成し、唐沢史比古先生の指導のもと、作り込み、会議にて決定。

【録音会・CD作成】

・小中学校にも声をかけ、9歳～80代までの総勢60名で合同練習、録音会を実施。→CDにし、3月下旬に地区内全戸配布。



【飯田文化会館にてCD録音会】

【目標・ねらい】

- ①地域住民の絆を深め、元気をつくる
- ②ふるさと意識を作る
- ③地域について学ぶ

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

「丸山の歌」をつくり、歌うことで、世代を越えて手を取り合い喜んでいる住民の姿が多く見られた。こういった姿からふるさと意識が醸成されるとともに、地区民相互の絆が深まり、丸山地区の活力の創出が感じられる。

具体的な数値は以下。

- ・プロジェクト会議に述べ200人が参加。
- ・全戸アンケート(約1,200世帯)を2回実施。
- ・歌の完成後、述べ約6,000人が歌を聴き、述べ700人が実際に歌った。完全に歌えないまでも、口ずさみながら公民館を後にする方も多数名いた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後は、各自治会など小さい単位から、地区の会議や運動会・文化祭、新年会、スポーツ大会等のイベントなど大きい単位まであらゆるところで活用していき、老若男女誰もが誇りを持って歌える歌につなげていく。また、歌を作成した過程を、社会教育・学校教育などで「学習の題材」として使用していく。

上記を継続しながら、一人でも多くの住民自身が愛着を持ち、進んで歌ってもらえるように進める。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

※自己評価【A】

【理由】

- ・当初予定していた以上の住民の参画があった。
- ・幅広い年代層の主体的参画が得られた。
- ・プロジェクト会議では広く深い学びあいが行えた。

(別記様式第12号) (第3の8関係)